



横芝光町ボランティア連絡協議会通信 つながり

第29号

平成30年3月発行

発行：横芝光町ボランティア連絡協議会 山武郡横芝光町宮川 11902

(事務局：横芝光町社会福祉協議会)

TEL0479-80-3611 FAX0479-80-3651

一宮町、横芝光町ボランティア連絡協議会 交流会に参加して

天候にも恵まれた12月13日 ボランティア交流会に参加させていただきました。当日は、5グループに分かれそれぞれの活動について話し合い、良かった点、悩んでいることなど、活発に意見交換を行いました。

一宮町では、ボランティア活動を広く住民の皆さんに知っていただけるように、広報「いちのみや」のページに毎月、活動紹介を掲載しているとのことでした。これはとても良いことだと思いました。広報を読んだ方が、ボランティアに興味を持ち、参加してみようと思うきっかけになるかもしれません。

読み聞かせボランティア、傾聴ボランティア、配食サービスボランティア等、さまざまなボランティアで、共通の課題は、新しい人が入ってこないということでした。

その中で、読み聞かせボランティアの責任者の方は、ラインを活用して啓蒙したり、さまざまな工夫をして、人数を増やしていて、とても参考になりました。

少子高齢化社会から笑子幸齢化社会に向けて、ボランティアの存在は、益々大事になってくるのではないのでしょうか。ある哲学者は、「人のために灯をともしれば、我、まえあきらかなり」と語っています。

人のために少しでも役に立ちたい、その思いが、実は、自分を輝かせている。その言葉を改めて感じさせられる交流会でした。

吉田 千代子



講演会に参加して ～幸せを呼ぶ、人との接し方～

「幸せを呼ぶ、人との接し方」これは2月7日、町民会館で開催された講演会で、講師の鈴木直人氏が話されたタイトルです。

約1時間、上手なコミュニケーションの取り方について、いくつかのポイントとなる言葉があり、私自身、他の地より移り住み馴染めずに居た時期もあり、その頃に聞かせて頂いていたらと思いながら聞いていました。

ここにいくつかの講師の言葉をご紹介します。

- 自分の体験の中から人との関わりのヒントを見つけよう。
- 自分の気持ちに素直になる事、やりたい事、好きな事をやってみる。
- 相手に喜んでもらえる事を、頑張らなくても、自然に出来る事が見つけられれば人生パッピーになれる。
- 違って当然、自分も相手も否定しない、違いを認め合える接し方が幸せを呼ぶ。
- 「違い」は「間違い」ではない、お互いを大切にし合える関係が笑顔に繋がる。

良いお話を聞かせて頂きました。これらの言葉を毎日の暮らしに少しでも生かしていけたらと思います。

岩井 節子

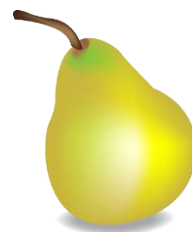
～ 参加者の声 ～

- 考え方の「違い」は、「間違い」ではない。今まで、そこに考えが行かず自分が折れれば、相手に合わせればいいのだと思い、もやもやした部分があったが、この講演を聞いてすごく楽になりました。
- 若さ溢れる元気な話しを聞き、「違い」を受け入れるという事で気が楽になりました。
- 人とのコミュニケーションの取り方は、いくつになっても難しく、先生の傷ついた体験談を伺い、それを乗り越える方法、勇気に教えられ元気づけられました。ありがとうございました。今後のご活躍を期待しています。



講演する鈴木直人氏

ボランティアグループ紹介 ～ラ・フランス～



できる事をできる範囲で

24年前、知らない者同士が、婦人会役員活動を通じて親しくなった。役員任期が終わってから、何かボランティア活動をしよう。「用無し」になるグループだから、「ラ・フランス」だね。

祝い箸袋を作って、結婚式の披露宴に使っていただいたり、畑を借りて、葉ボタンを作ったり、役場の入口の花壇に植えたり、残った葉ボタンを販売して、社協に車イス3台を寄付したのをはじめとして、廃油石けんの作り方を、いろいろ勉強して、売り上げを寄付することにし、以後の活動記念に、ラ・フランス号を購入してもらいました。町なかを走っているラ・フランス号に会うと、「オッ、がんばってるナ」と、仲間に出会ったような気がします。現在は、町民会館売店・ひかり直売所に「廃油石けん」を置いてもらい、産業まつりは1日中、声をからしてみんなに買ってもらい、年間10万円を目ざして、がんばっています。ラ・フランスの全員が、感謝状をいただき、若い日の意義ある活動を、みんなでわかち合いたいと思います。

また、かげで私達を支えてくださった椎名胤昭さん・鈴木孝一さんのご家族の皆様のおかげで、ラ・フランスの活動があることに、何よりも感謝しております。これからも、できる範囲で活動を通じて、仲間づくりを高めていきたいと思います。

鵜澤 琴子

第37回千葉県ボランティアの集いに参加して



1月8日～9日に鴨川市で行われた、集いに参加させていただきました。他の地域の方々と情報交換ができ、大変有意義な時間が持てました。一番印象に残った講演会は、アスレチックトレーナー岩崎吉純氏による、「ペップトーク」です。ペップトークとは、選手、生徒、部下などを励ますのに指導者が試合前に使う「激励ショートスピーチ」の事だそうです。「P e p」とは、元気、活気、活力という意味だそうです。前向きな肯定的な言葉を使う、魂を揺さぶる、人をその気にさせる、が特徴だそうです。私はいつも後ろ向きになってしまい、つい否定的な言葉を言ってしまうのですが、前向きにポジティブな言葉を心掛けて可能な限り肯定的な表現をする事が大事という事に、本当に「そだねー」と思いました。平昌オリンピックでの日本人選手の活躍も、指導者のペップトークによるものかなと思います。私も今後の人生、前向きに明るく生きていけるよう努力したいと思いました。

一人での参加でしたが、一宮町の方々にはとても親切にいただき、同室だった山武市の皆様には、とても良くしていただきました。人の情が身に沁みました。

佐久間 幸子

○ボランティア募集のお知らせ

～東陽病院ボランティア募集～

【内 容】

○活 動 日：毎週 月、火、水曜日
（祝日、年末年始を除く）

○時 間：9：00～11：30

○活動内容：患者さんの案内・見守り・付添い・車いす移動の手伝い
月1回のボランティア活動でもOKです。



～ボランティア広報づくり（パソコン入力）～

ボランティア連絡協議会では年3回、広報紙「つながり」を発行しています。
ボランティア広報紙の作成（パソコン入力）にご協力いただける方は、社会福祉協議会にご連絡ください。

～傾聴ボランティア募集～

一人暮らしの高齢者の方の話し相手になってくださる方を募集しています。
ご協力くださる方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

○お問合せ 社会福祉協議会 ☎80-3611

総会開催のおしらせ

日 時 平成30年5月23日（水）13：30～14：30

場 所 町民会館 大ホール

協議事項 (1)平成29年度事業報告及び決算について
(2)平成30年度事業計画及び予算について
(3)役員改選について

～ 多くの会員の皆様のご出席をお待ち申し上げます ～

坂田城跡の梅まつりは沢山のお客さんで大にぎわいです。
あれほど寒かったのに、春は近づいて来ているのだなと感じるこの頃です。
私達もボランティアの花を咲かせたいと日々努力したいと思っています。

担当 一班

